

17 行事・イベント等(平成26年度)

(1)行事・イベント等

組織名	イベントの種類	イベント名	開催年月日	内 容	参加人数
育種センター	一般公開 (他機関主催)	平成26年度 森林総合研究所 一般公開	平成26年4月18日～19日	エリートツリーを含む特定母樹の開発状況について、展示ホールにてポスター掲示を行い、来場者にポスター内容の説明を行いました。特定母樹の苗木も併せて展示了。	約1,100人
	展示 (他機関主催)	エコフェスひたち2014	平成26年7月19日	業務内容紹介にポスター及び苗木・樹木の種子を展示しました。また、木に親しんでもらおうと、松ぼっくりや木片を使って来場者にクラフト作成を行っていただきました。	約9,600人
	一般公開	第19回「親林の集い」	平成26年10月25日	業務内容のPRや樹木に親しんでもらうことを目的として、「パネル展示」、「場内案内(業務紹介)」、「オリジナルはがき作り」、「森のクイズラリー」、「苗木プレゼント」等を行った。	約1,100人
	展示 (他機関主催)	青少年のための科学の祭典・日立大会	平成26年11月30日	樹木の種からクリスマスキャンドルをつくろうということで、チョウセンゴヨウマツ及びヤブツバキなどの種子を選別し、種子の実から油を搾りろうソクを作成していただいた。	約5,000人
	研究発表会	平成26年度林木育種成果発表会	平成27年1月28日	「国民の多様なニーズに応えるために林木育種ができること」をテーマに、高田教授(秋田県立大学)の特別講演等のほか、当センターからの研究成果を発表しました。また、平成26年度に開発された新品種の説明もあわせて行いました。	約130人
北海道育種場	一般公開	一般公開	平成26年6月28日	森林総合研究所北海道支所と共催で一般公開を開催した。この中で北海道育種場のPR及び林木育種事業の業務・研究内容の紹介展示を行った。 また、参加者にさし木体験の指導を行った。	約400人
	現地研究会	第52回北海道林木育種現地研究会	平成26年9月1日～2日	北海道林木育種協会と共催で第52回林木育種現地研究会を開催した。上川地方において、富良野市にある東京大学附属演習林や中富良野町の安藤山林緑化有限会、旭川市の雨舂カラマツ類採種圃の視察を行った。	40人
東北育種場	セミナー	東北育種場公開セミナー～海岸防災林再生に向けた抵抗性クロマツ供給体制の確立～	平成26年10月8日	農林水産業・食品産業科学技術推進事業「東北地方海岸林再生に向けた抵抗性クロマツ種苗生産の飛躍的向上」について、各研究課題の担当者によるこれまでの研究成果や今後の展望等について説明・紹介を行った。	88人
	一般公開	東北支所・東北育種場・盛岡水源林整備事務所 合同一般公開	平成26年10月18日	東北支所及び盛岡水源林整備事務所と合同で開催し、次世代品種開発や林木遺伝子銀行110番の事業紹介を行った。	614人
	講演会	公開講演会 -東北の未来につなぐ森づくり-	平成26年10月28日	東北支所及び盛岡水源林整備事務所と合同で開催し、次世代精英樹の開発やマツノザイセンチュウ抵抗性育種事業について講演を行った。	108人
	セミナー	実践報告セミナー「実践してみた東北の低コスト再造林」	平成26年11月10日	東北支所・東北森林管理局・秋田県と合同で開催し、東北地方における低コスト林業を目指した研究について発表があった。	153人
	発表会	森林・林業試験研究合同発表会	平成27年2月4日	岩手県、東北支所と合同で開催し、農食研事業で取り組んでいる抵抗性クロマツ種苗生産の飛躍的向上について講演を行った。	106人
関西育種場	一般公開	森林とのふれあい2014	平成26年8月3日	育種場のPR及び樹木に親しんでもらうことを目的として、展示コーナー、木工クラフト、森の迷路、漢字クイズ、丸太切り、火おこし、ヒイラギモクセイの葉(葉脈)を使用したしおり作りを開催した。(共催:関西支所、森林農地整備センター中国四国整備局)	250人
	展示 (他機関主催)	水都おおさか森林の市2014	平成26年10月5日	育種場のPR及び樹木に親しんでもらうことを目的として、パネル展示(マツ材線虫病対策、花粉症対策、林木遺伝子銀行110番)とヒイラギモクセイの葉(葉脈)を使用したしおり作りを出展した。	約10,000人 (会場全体)
九州育種場	展示 (他機関主催)	九州沖縄農業研究センター 一般公開	平成26年10月18日	九州沖縄農業研究センター主催のイベントに九州支所と合同で出展し、育種場のPR、林木育種事業の普及・啓発活動等を行った。	2,683人
	研究発表会	森林総合研究所公開講演会 九州地域研究発表会	平成26年10月28日	九州支所及び九州整備局と合同で「九州地域の林業活性化に向けて」をテーマに研究発表会を開催した。	97人

(2)小学校等への森林教室

組織名	イベントの種類	イベント名	開催年月日	内 容	参加人数
東北育種場	出前授業・見学	出前授業・つぎ木4兄弟見学及びつぎ木作業見学	平成26年9月11日	復興教育の一環として、一本松後継樹増殖までの経緯や作業の内容、作業に対する心構え等について出前授業で説明するとともに、一本松の後継樹及びつぎ木作業を見学した。	35人
	見学	つぎ木4兄弟見学及びつぎ木作業見学	平成26年10月24日	復興教育の一環として、一本松後継樹増殖までの経緯や作業内容、作業に対する心構え等を説明するとともに、一本松の後継樹及びつぎ木作業を見学した。	26人
	見学	つぎ木4兄弟見学及びつぎ木作業見学	平成26年10月31日	復興教育の一環として、一本松後継樹増殖までの経緯や作業内容、作業に対する心構え等を説明するとともに、一本松の後継樹及びつぎ木作業を見学した。	100人
関西育種場	場内見学	森林教室	平成26年10月7日	木の実拾い及び木工クラフトを実施。	33人
	場内見学	森林教室	平成26年10月9日	紙芝居及び木の実拾いを実施。	73人
	場内見学	森林教室	平成26年10月9日	紙芝居及び木工クラフトを実施。	33人
	場内見学	森林教室	平成26年10月10日	紙芝居及び木の実拾いを実施。	90人
	場内見学	森林教室	平成26年10月28日	紙芝居及び木の実拾いを実施。	63人